

# 楽天モバイルの知財活動

Felo AI

## 概要

楽天モバイルの知的財産(知財)活動は、第4のキャリアとしての新規参入という特異な立場を反映し、「スクラッチからの構築」を最大の特徴としている[1][7][19]。競合他社が長年にわたり蓄積してきた広範な特許ポートフォリオを持たない一方で、事業戦略と完全に一体化した、俊敏かつグローバル志向の知財体制を構築している[1][Query]。特に、Open RANや完全仮想化といった次世代通信技術にリソースを集中させ、この分野での標準必須特許(SEP)獲得を積極的に進めることで、技術的優位性の確保と将来の収益源の確立を目指している[1][19][81]。

組織面では、楽天グループ本体とは別にモバイル事業専属の知財部を約30名体制で擁し、海外拠点にも担当者を配置するなど、グローバルな事業展開(特にRakuten Symphony)を強力にサポートする体制を整えている[Query]。経営層との距離が近く、全社会議で定期的に活動報告を行うなど、全社的な知財意識の向上にも努めている[1][7][Query]。

他社比較では、特許の絶対数では劣るものの、特定の先進技術領域における集中戦略と、事業と直結した柔軟な運用体制が強みである[98]。一方で、ポートフォリオの歴史の浅さや、事業本体の財務状況が今後の知財投資に与える影響は課題として残る[5][17][87]。今後は、AIやRPAを活用した業務効率化を進め、限られたリソースで成果を最大化する「最強の知財部」を目指すとしている[Query]。

## 詳細レポート

### 1. 他社(KDDI、ソフトバンク、NTTドコモ)との比較

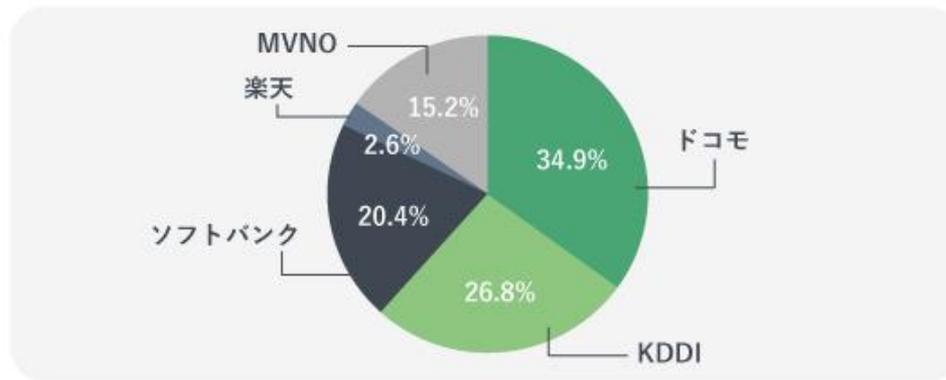
楽天モバイルの知財活動は、既存の通信キャリア3社とは異なる戦略的ポジショニングを明確に示している。

戦略・組織・ポートフォリオの比較

項目	楽天モバイル	NTTドコモ	KDDI	ソフトバンク
基本戦略	スクラッチからの構築[1][7]。Open RAN・仮想化技術への集中戦略[19][81]。事業	業界リーダーとしての網羅的戦略。 5G/6G/O-RAN等のネットワーク	オープン&クローズ戦略[78]。 通信技術は協調(標準化)、サービスは競争領域	「Beyond Carrier」戦略[77]。AI、IoT等の最先端技術に注力。特に生成

項目	楽天モバイル	NTTドコモ	KDDI	ソフトバンク
	(特にRakuten Symphony)との完全一体化[16][22]。	高度化とAI/XR等の新サービス分野を両輪で推進[76]。	と位置づけ。スタートアップとの共創を重視[53][57][78]。	AI関連での大量出願が特徴[60][64][68]。
組織体制	モバイル事業専属の知財部を設置(約30名)。海外拠点(インド、シンガポール)にも担当者を配置[Query]。	知的財産部が研究開発部門と密に連携し、戦略的な権利化を推進[51][76]。	知的財産部門がサステナビリティ経営の一環として活動。グループ会社やスタートアップへの知財支援も実施[78]。	知的財産部門が事業・技術・営業戦略と連携し、グループ全体の知財ガバナンスを強化[77]。
特許ポートフォリオ	件数は発展途上だが、Open RAN/仮想化分野に特化[107]。衛星通信関連も出願[79]。	圧倒的な保有件数(国内約4,700件、海外約11,700件)[76]。5G必須特許シェアは世界3位(通信事業者で首位)[76]。	累積保有特許件数は着実に増加[78]。IoT分野で国内トップシェアを背景に、関連技術のノウハウを蓄積[78]。	AI関連で網羅的な出願[71]。HAPS(成層圏通信)関連で業界最大級の特許群(約600件)を構築[77]。
その他知財	モバイル業界初の店舗内装の意匠登録[30][37][95]。	dポイント、ahamo等のブランドを多数保有[76]。	「Tomorrow, Together」を掲げ、ブランド価値向上に注力。CM好感度も高い[78]。	マルチブランド戦略(ソフトバンク、ワイモバイル、LINEMO)を商標権で保護。模倣品対策も強化[77]。

## 大手キャリア シェア率ランキング



総務省「通信市場の動向について」より弊社にてグラフを作成

### 分析

- 楽天モバイルは、後発参入の不利を逆手に取り、レガシー技術のしがらみがない新領域でニッチトップを目指す戦略をとっている。知財活動もその一点に集中しており、効率的かつ事業貢献度が高い。
- NTTドコモは、王者として全方位にわたる強固な知財ポートフォリオを構築し、技術開発から標準化、ライセンスビジネスまで、業界のルール形成を主導する立場にある[76]。
- KDDIは、自社単独での開発に固執せず、オープンイノベーションを積極的に活用して事業領域を拡大する戦略をとる[65][78]。知財部門も、パートナー企業を支援する役割を担っており、エコシステム全体の価値向上を目指している点が特徴的である[53][57]。
- ソフトバンクは、孫正義氏のリーダーシップのもと、将来の覇権を握ると見据えたAI分野に巨額の投資を行い、それを裏付けるように圧倒的な数の特許出願を行っている[71][74]。これは、市場での優位性を知財で固めるという強い意志の表れである。

楽天モバイルの戦略は、他社との正面衝突を避けつつ、将来の成長領域で確固たる地位を築くための、合理的かつ野心的なアプローチと言える。

## 2. 知財戦略の特徴と強み・弱みの分析

### 特徴

- 事業と知財の完全同期: 楽天モバイルの知財戦略は、モバイル事業、特に海外向け通信プラットフォーム事業「Rakuten Symphony」と完全に同期している[16][22]。自社で開発・運用する完全仮想化技術を知財で保護し、その技術自体を商品として海外に販売するという、極めて直接的な事業貢献モデルを構築している[38]。
- スクラッチからの最適設計: 既存の組織やプロセスに縛られることなく、事業の立ち上げと同時にゼロベースで知財活動を設計できたことは大きな特徴である[1][7][19]。これにより、変化の速い通信業界の動向に即応できる、柔軟で効率的な体制が実現されている。

- グローバル前提の体制: 事業のグローバル展開を当初から見据え、知財部門も多国籍なメンバーで構成し、海外開発拠点(インド、シンガポール)に担当者を置くなど、グローバルな知財管理体制を構築している[1][4][7][Query]。
- 経営層の強いコミットメント: 経営層が知財活動の重要性を高く認識しており、全社員が参加する朝会で知財部が毎月発表を行うなど、トップダウンでの理解と支援が得られやすい環境にある[1][7]。

#### 強み

- スピードと柔軟性: 新規参入者として、意思決定プロセスが短く、機動力が高い。Open RANのような新しい技術トレンドにいち早く対応し、関連する知財を迅速に確保できる。
- 選択と集中: リソースをOpen RANや仮想化といった将来有望な特定分野に集中投下することで、当該分野において既存キャリアと対等以上に渡り合える知財ポートフォリオを効率的に構築できる[1][19]。
- **Rakuten Symphony**とのシナジー: 知財の価値が、ライセンス交渉だけでなく、Rakuten Symphonyの製品競争力や契約獲得に直結する。知財活動の成果が売上として可視化されやすく、組織のモチベーション向上にも繋がる[5][22]。

#### 弱み(課題)

- ポートフォリオの脆弱性: 特許の絶対数が少なく、歴史も浅いため、広範な技術分野をカバーする既存キャリアとのクロスライセンス交渉などでは不利な立場に置かれる可能性がある[87][98]。
- リソースの制約: 約30名という限られた人員で、急拡大する国内MNO事業とグローバルなRakuten Symphony事業の両方をカバーする必要があり、一人当たりの負荷が高い[Query]。AIやRPAの活用は計画段階であり、本格的な効率化はこれからの課題である[Query]。
- 事業の財務リスク: 親会社である楽天グループのモバイル事業は依然として巨額の赤字を抱えている[5][17]。事業の収益性が改善しない場合、中長期的な知財投資が抑制されるリスクがある。

### 3. 特許ポートフォリオの詳細分析

#### 件数とランキング

IP Forceのデータによると、楽天モバイルの特許活動は年々活発化している[107]。

- **2025年出願公開件数:** 37件(2024年の24件から増加)[107]
- **2025年特許取得件数:** 18件(2024年の12件から増加)[107]
- **特許取得件数ランキング(2025年):** 396位(37件)[87]

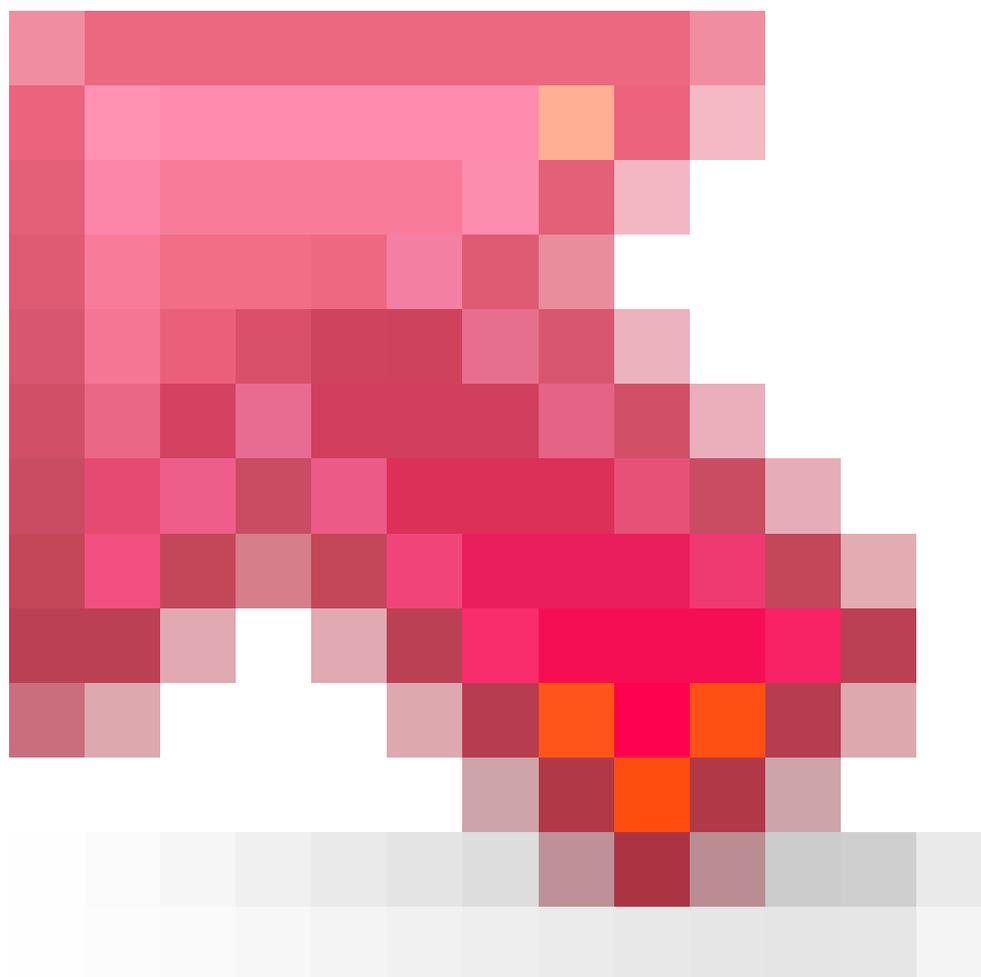
楽天グループ全体では、グローバルで3,371件の特許を保有し、そのうち1,256件が登録済み、アクティブな特許は29%以上とされている[86]。

#### 主要技術分野

出願公開されている特許情報から、楽天モバイルが注力する技術分野が明確に見て取れる[107][108]。

技術分野	具体的な発明の名称 (例)	関連性・戦略的意図	出典
<b>O-RAN / O-Cloud</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・O-CLOUDノード遮断解除・O-クラウドノードのC-状態変更を実装する装置および方法</li> <li>・O-RANニアリアルタイムRICプラットフォームにおける異常なアクティビティを処理するシステム及び方法</li> </ul>	<p>楽天の仮想化ネットワークの中核技術。運用効率化、省エネ、安定性向上に関する特許で競争力を確保する狙い。</p>	<p><a href="#">[79]</a><a href="#">[107]</a><a href="#">[108]</a></p>
衛星通信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛星信号伝播遅延変動補償・地上および非地上ネットワークのページング制御</li> </ul>	<p>AST SpaceMobileとの提携事業を裏付ける技術。山間部や離島など、地上基地局でカバーできないエリアを衛星で補完する「宇宙からのセルラー・ブロードバンド」の実現に不可欠。</p>	<p><a href="#">[3]</a> <a href="#">[79]</a> <a href="#">[80]</a></p>
<b>AI/ML活用</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AI/MLを使用したビーム管理の方法及び装置</li> </ul>	<p>AIを用いて電波の送受信(ビームフォーミング)を最適化し、通信品質と効率を向上させる技術。ネットワーク運用の自動化・高度化を目指す。</p>	<p><a href="#">[107]</a></p>
ネットワーク管理・自動化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークトラブルに関する原因推定・サーバログ取得の自</li> </ul>	<p>仮想化された複雑なネットワークを効率的に監視・運用するため</p>	<p><a href="#">[82]</a><a href="#">[108]</a></p>

技術分野	具体的な発明の名称 (例)	関連性・戦略的意図	出典
	動化	の技術。人件費を抑制し、迅速な障害対応を可能にする。	



標準必須特許 (SEP)

楽天モバイルは、3GPP(5G/6Gなどの標準規格を策定)およびO-RAN Alliance(オープンな無線アクセスネットワークの標準化団体)における標準必須特許(SEP)の取得活動を最重要課題の一つと位置づけている[1] [19] [81]。

- 目的: 自社技術を業界標準に組み込むことで、技術的な主導権を握るとともに、将来的に安定したライセンス収入を確保する。特にO-RANは楽天のビジネスモデルの根幹であり、ここでのSEPポートフォリオ構築は死活問題となる。
- 活動: 求人情報からも「標準必須特許取得活動」が主要業務として明記されており[1][81][93]、専門人材を投入して積極的に活動していることがわかる。SEP宣言も実施済みである[Query]。

その他(意匠権)

特許以外では、モバイル業界で初めて店舗(楽天モバイルショップ)の「内装」に関する意匠権を登録したことが特筆される[30][37][95]。これは、機能やスペックだけでなく、顧客体験全体をデザインし、ブランド価値を高めようとする楽天グループらしいユニークな知財戦略と言える。

## 4. 知財部門の組織体制と運用の詳細

組織構造

- 専属組織: 楽天グループ本体の知財部とは別に、楽天モバイル株式会社のコンプライアンス本部内に「楽天モバイル知的財産部」を設置[Query]。これは、モバイル事業の専門性とスピード感に対応するための戦略的な判断である。
- 人員構成: 約30名体制[Query]。大多数が企業知財部や特許事務所出身の中途採用者で、高い専門性を持つプロフェッショナル集団を形成している[7]。新卒採用も少数行っている[7]。
- セクション制: 「特許」「商標」「ライセンス」「企画管理」の4セクションで構成され、専門分野ごとに機動的に業務を遂行する体制を敷いている[Query]。
- グローバル体制: 海外の開発拠点であるインドとシンガポールにも担当者を配置し、現地の発明発掘や権利化を密にサポートしている[Query]。

運用

- 事業部門との連携: 事業部門を「顧客」とみなし、定期的な会議を通じて開発方針や商品計画を共有し、事業に寄り添った知財サポートを提供している[Query]。
- 経営層へのダイレクトな報告: 週次の全社会議の場で、2~3ヶ月に一度、経営層を含む全社員に向けて知財活動の成果や重要性を直接報告している[1][7][Query]。これにより、知財活動への理解と協力を全社的に得やすくなっている。
- 組み込み型プロセス: 新製品のリリースや新規事業に関する契約プロセスに、知財部門のレビューが標準で組み込まれている[Query]。これにより、事業の初期段階から知財リスクを洗い出し、適切な対策を講じることが可能となっている。
- 効率化への挑戦: 限られた人員で成果を最大化するため、AIやRPAといった先進技術を導入し、出願管理や調査業務の自動化・効率化を目指している[Query]。これは「最強の知財部」という目標に向けた具体的な取り組みである。

## 5. 海外展開との連動や標準化団体との連携活動

楽天モバイルの知財活動は、グローバルな事業展開と密接に連動している。

## Rakuten Symphonyと知財戦略

Rakuten Symphonyは、楽天モバイルが日本国内で成功させた完全仮想化クラウドネイティブモバイルネットワークの技術とノウハウをパッケージ化し、「Rakuten Communications Platform (RCP)」として世界の通信事業者や企業に提供する事業である[4][16][22]。

- 知財の収益化: RCPの販売は、楽天モバイルが保有する仮想化技術関連の特許ポートフォリオを直接的に収益に変えるモデルである。ドイツの通信事業者1&1との数千億円規模の契約[5][22]や、韓国のStage Xとの戦略的協業[16]は、その成功例である。
- グローバル拠点: シンガポールに設立した「Rakuten Mobile Singapore Pte. Ltd.」は、RCPのグローバルな販売・マーケティング本社として機能しており[4][41]、知財部門もここに担当者を配置して連携を強化している[Query]。
- 契約と知財: 海外企業との契約締結においては、ライセンス条件、技術移転の範囲、共同開発における知財の帰属など、複雑な知財レビューが不可欠であり、知財部門が重要な役割を担う[1][7]。

### 標準化団体との連携

- **O-RAN Alliance**: 楽天モバイルは、O-RAN Allianceの活動を積極的に推進している[1][19][81]。O-RANは、特定ベンダーの機器に縛られずに自由にネットワークを構築できるオープンな規格であり、楽天の低コストなネットワーク構築の根幹をなす。この分野で標準必須特許(SEP)を獲得することは、技術的なリーダーシップを維持し、他社に対する優位性を確保するために極めて重要である。
- **3GPP**: 5Gおよびその先のBeyond 5G/6Gに関する標準化団体である3GPPにおいても、SEP取得活動を推進している[1][19][85]。これにより、将来の通信規格においても自社の技術的貢献を確保し、ライセンス交渉力を高める狙いがある。

### 新たな技術領域での連携

- 衛星通信: 米AST SpaceMobileとの提携は、非地上ネットワーク(NTN)という新たな技術領域への挑戦である[3]。AST社は広範なIP・特許ポートフォリオを保有しており[3][80]、この協業を通じて楽天モバイルも衛星通信分野での新たな知財を獲得し、事業領域を拡大していくことが期待される。

## 6. 知財教育・社内啓発活動

楽天モバイルは、全社員の知財リテラシー向上が、イノベーションの創出と事業リスクの低減に不可欠であると考え、多角的な教育・啓発活動を実施している。

### 活動内容

- 全社的な情報共有: 週次で行われる全社会議の場で、2~3ヶ月に一度、知財部門が活動成果や国内外の知財トピック、成功事例などを発表している[Query]。これは、エンジニアだけでなく、営業や企画など、あらゆる職種の社員の知財への関心を高める効果的な手段である。
- 階層別研修:
  - 新入社員・中途入社者向け: 入社時の研修プログラムに知財に関する基礎知識の習得を組み込んでいる[Query]。これにより、全社員が最低限の知財リテラシーを持つことを担保している。

- 部門別支援: 各部門がそれぞれの業務において知財制度を適切に活用できるよう、スキル獲得を支援するプログラムを策定している[Query]。例えば、研究開発部門には発明発掘のポイントを、マーケティング部門には商標の適切な使用方法を、といった形でのテーラーメイドの教育が考えられる。
- 楽天グループとしての文化: 楽天市場では「アップロード知財教育総合研究所」[2]や「知的財産研究教育財団」[20]といった専門機関の教材が取り扱われており、グループ全体として知財教育への関心が高い土壌がある。

## 目的と効果

これらの活動は、単に知財部門が発明を吸い上げるだけでなく、社員一人ひとりが自らの業務の中に潜む「発明の種」に気づき、積極的に権利化を提案する文化を醸成することを目的としている。また、他社の権利を侵害するリスクを未然に防ぎ、コンプライアンスを遵守する意識を全社に浸透させる上でも重要な役割を果たしている。楽天グループが求める「プロフェッショナル」[75]な人材育成の一環として、知財教育は重要な位置を占めていると言える。

1. [楽天グループ株式会社／【知財】特許出願・権利化担当 ... - doda](#)
2. [【楽天市場】アップロード知財教育総合研究所の通販](#)
3. [楽天モバイルと米AST SpaceMobile、日本国内で初めて低軌道 ...](#)
4. [Rakuten Communications Platform」のグローバル展開に向け ...](#)
5. [MWC 2023で語られた楽天モバイルの現状と今後の戦略とは](#)
6. [【通信:業界研究】大手キャリア4社\(NTTドコモ ...](#)
7. [楽天グループ株式会社／【知財】商標マネージャー ... - doda](#)
8. [教育DXサポート | 楽天モバイル 法人・ビジネスのお客様](#)
9. [楽天モバイル株式会社の特許出願公開一覧 2021年 - IP Force](#)
10. [楽天モバイルは海外でも2GB無料！追加設定なしでそのまま ...](#)
11. [楽天が海外の知財活用したコンテンツ開発に挑む](#)
12. [【ドコモ・KDDI・ソフトバンク・楽天を比較】通信キャリア4 ...](#)
13. [知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に ...](#)
14. [楽天ブックス: 知財教育の実践と理論](#)
15. [楽天グループ | STARTUP DB\(スタートアップデータベース\)](#)
16. [楽天モバイルと楽天シンフォニー、Stage Xと戦略的協業の ...](#)
17. [楽天モバイル「身売り説」再燃？・ホリエモンが楽天 ... - note](#)
18. [【大手4社】通信キャリア業界を徹底比較！各企業の違いや ...](#)
19. [モバイル事業 知財\(特許出願・特許取得\)](#)
20. [【楽天市場】知的財産研究教育財団の通販](#)
21. [楽天グループ株式会社/モバイル事業知的財産部\(特許出願、特許 ...](#)
22. [赤字続く楽天の携帯通信事業。「仮想化」の海外展開で早期 ...](#)
23. [後発ブランド“楽天モバイル”の本当の狙い ... - CBOメディア](#)
24. [2025年スマートフォンの通信の繋がりに関する調査](#)

25. [モバイル事業知財\(特許出願・権利化マネージャー - Careers](#)
26. [楽天モバイル、競合も驚いた「契約数爆増」の深層](#)
27. [海外ローミング\(データ通信\)|オプションサービス](#)
28. [日本発の水晶振動子で基地局が半減?・楽天モバイルが再生 ...](#)
29. [【2025年7月】1番安くておすすめな携帯会社を決定 ...](#)
30. [モバイル業界初「意匠登録」されました!](#)
31. [知財教育のニュース一覧 | ニュースイッチ by 日刊工業新聞社](#)
32. [楽天モバイルの海外展開・衛星からの地上エリア化は?](#)
33. [【2025年6月】携帯会社のキャリア比較でドコモ・au ...](#)
34. [知財\(特許出願・権利化\)担当11492039 - AMBI](#)
35. [楽天、世界最大の携帯関連見本市「MWC Barcelona 2025」に ...](#)
36. [安いのはどこだ!?ドコモ・KDDI・ソフトバンク・楽天の割引 ...](#)
37. [Vol.54 広報誌「とっきょ」2022年10月11日発行 - 特許庁](#)
38. [楽天、携帯仮想化技術を海外に、iモードも挫折の ... - JBpress](#)
39. [携帯各社の回線数から見る2024年度の市場トレンド](#)
40. [Rakutenの法務・知的財産・内部監査求人を検索](#)
41. [楽天モバイル、通信インフラを国際展開する拠点を ...](#)
42. [スマホのキャリアとは?携帯電話業界の基礎知識を解説](#)
43. [【楽天モバイル】戦略事業コンプライアンス支援部知的財産 ...](#)
44. [楽天モバイルがグローバルMNO会議を東京で開催](#)
45. [通信キャリア4社を徹底比較!契約者数・業績・経済圏・株主 ...](#)
46. [【ドコモ・KDDI・ソフトバンク・楽天を比較】通信キャリア4 ...](#)
47. [ドコモの知的財産 | 企業情報](#)
48. [知的財産・ブランドの保護 | 企業・IR - ソフトバンク](#)
49. [知的財産マネジメント | ガバナンス | KDDI株式会社](#)
50. [「絶対匿名に」ドコモ・KDDI・ソフトバンクは裸の王様](#)
51. [知的財産 | ガバナンス | サステナビリティ - NTT Group](#)
52. [現場の課題が独自の発明につながる。ソフトバンクが目指す ...](#)
53. [発明の権利はスタートアップに。KDDIが実践する ... - IP BASE](#)
54. [【企業研究】KDDIの強みや弱み・選考フローを紹介!](#)
55. [ドコモの標準化の仕事と、知的財産への取組み](#)
56. [ソフトバンク株式会社\(企業価値向上に資する知的財産活用 ...](#)
57. [発明の権利はスタートアップに。KDDIが実践する ... - ASCII.jp](#)
58. [【最新版】通信キャリア4社の売上高・シェア率・平均年収が ...](#)

59. [特許庁長官と知財活動に関する意見交換会を実施](#)
60. [全社員発明者時代の到来？生成AIがもたらす出願革命](#)
61. [日本企業の知財・無形資産の開示の取組みと好事例](#)
62. [auが圧勝、Opensignalのモバイルユーザー体感調査 半数以上 ...](#)
63. [NTTドコモの特許を分析したらトヨタのスマートシティ構想が ...](#)
64. [ソフトバンクの1608件の特許を調べてみよう\(2025年4月8日 ...](#)
65. [KDDIはなぜ「スタートアップファースト」を実践できるのか ...](#)
66. [【通信:業界研究】大手キャリア4社\(NTTドコモ ...](#)
67. [知的財産 NTTドコモの特許活用戦略 小師 隆株式会社NTT ...](#)
68. [ソフトバンクGの特許が2日で一挙に3500件超公開](#)
69. [\(3\)通信レイヤーのグローバル展開 - 総務省](#)
70. [英国Law Business Research社が発行する世界的な知財の戦略 ...](#)
71. [ソフトバンクG、特許で覇権狙う 生成AI時代の知財マネジメント](#)
72. [東京大学、日立の知財部門長登壇！IoTをめぐる新時代の特許 ...](#)
73. [知的財産エキスパート | キャリア採用 - ソフトバンク](#)
74. [生成AIで孫正義社長が発明者である特許を特許情報分析して ...](#)
75. [【ドコモ・KDDI・ソフトバンク・楽天を比較】通信キャリア4社の強み・社風・選考の違いとは | 就職活動支援サイトunistyle](#)
76. [ドコモの知的財産 | 企業情報 | NTTドコモ](#)
77. [知的財産・ブランドの保護 | 企業・IR | ソフトバンク](#)
78. [知的財産マネジメント | ガバナンス | KDDI株式会社](#)
79. [楽天モバイル株式会社の特許出願公開一覧 - IP Force](#)
80. [楽天モバイルと米AST SpaceMobile、日本国内で初めて低軌道 ...](#)
81. [楽天グループ モバイル事業知財\(特許出願・権利化\)担当 ...](#)
82. [Patents Assigned to RAKUTEN MOBILE, INC.](#)
83. [楽天モバイル株式会社の特許出願公開一覧 2021年 - IP Force](#)
84. [知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言 | に ...](#)
85. [モバイル事業 知財\(特許出願・特許取得\)](#)
86. [Rakuten Group Patents - Key Insights and Stats](#)
87. [特許ランキング - 知財ポータルサイト『IP Force』](#)
88. [モバイル事業知財\(特許出願・権利化マネージャー - Careers](#)
89. [グループコンプライアンス統括部 知的財産部:特許係争 ...](#)
90. [RAKUTEN MOBILE, INC. patent applications published on ...](#)
91. [研究開発プロジェクトの成果がNICTから最高評価の『S』を ...](#)
92. [楽天グループ株式会社/モバイル事業知的財産部\(特許出願、特許 ...](#)

93. [特許取得\) - 戦略ビジネスコンプライアンス支援部 知的財産戦 ...](#)
94. [Rakuten Joins Open Invention Network](#)
95. [Vol.54 広報誌「とっきょ」2022年10月11日発行 - 特許庁](#)
96. [標準必須特許\(SEP\)とは何か？ ライセンス紛争の背景](#)
97. [I am pleased to share that Rakuten Mobile, Inc. | Krishnan ...](#)
98. [【情報通信】特許資産規模ランキングトップ3はNTT、ヤフー](#)
99. [【楽天市場】標準必須特許の通販](#)
100. [IBM settles its ecommerce patent dispute with Rakuten](#)
101. [楽天グループ株式会社／【知財】特許出願・権利化担当 ... - doda](#)
102. [Patent Application RAKUTEN MOBILE, INC. AI ... - WikiPatents](#)
103. [IBM、楽天に対する特許侵害訴訟で和解成立 - ロイター](#)
104. [IBM settles patent infringement lawsuit against Rakuten over e ...](#)
105. [楽天の出願数は17位...世界のリテールテック特許動向をアスタ ...](#)
106. [Microsoft and Rakuten sign patent licensing agreement - Source](#)
107. [楽天モバイル株式会社の特許出願公開一覧](#)
108. [Patents Assigned to RAKUTEN MOBILE, INC. - Justia Patents Search](#)